

**次の空欄を埋めて文章を完成させなさい。**

ピアノの詩人と言われるショパンは、ポーランドの（ ）生まれで、24の前奏曲や（ ）のバラードとスケルツォ、ノクターンなど、叙情的なピアノ曲を数多く残している。2つの練習曲（ ）にはドラマティックな曲が多く、特に作品10の第3番『（ ）』や第12番『（ ）』などが有名。

ベートーヴェンは、交響曲を9曲書いており、交響曲第3番『（ ）』、第5番、第6番『田園』、ベト7、第九などがある。  
ピアノ・ソナタは32曲書いており、第8番『（ ）』、第14番『（ ）』、第23番『熱情』はいわゆる三大ソナタと呼ばれている。  
ヴァイオリン・ソナタの録音では、ベルリン・フィルコンサートマスター（ ）や庄司紗矢香ら日本人ヴァイオリニストの録音も有名。

バッハは幅広いジャンルの作曲をしており、中でも宗教的声楽曲は重要な位置を占め、その最高峰と言われるのが（ ）受難曲である。  
その他にもピアノ曲のバイブルと言われる（ ）、ヴァイオリンやチェロのための無伴奏曲などありとあらゆる傑作が残っている。  
バッハの無伴奏チェロ組曲の録音では、スペイン人チェリスト（ ）やフランス人チェリスト（ ）の演奏が名盤として名高い。

**それぞれの写真を選びなさい。**

バーンスタインは（ ）、アルゲリッチは（ ）

**聴こえてくる音楽の作曲家と曲名を埋めなさい。**

- 1曲目（ ）の（ ）
- 2曲目（ ）の（ ）
- 3曲目（ ）の（ ）
- 4曲目（ ）の（ ）
- 5曲目（ ）の（ ）

**何かいいことあるかも！？ボーナスチャンス！**

アルゲリッチが演奏するチャイコフスキーピアノ協奏曲第1番、3つの録音を流れた順に並べよ。

- ①
- ②
- ③

### 《穴埋め問題選択肢》

ウィーン、ベルリン、ボン、ワルシャワ、ロンドン、クラクフ、フランクフルト、

3曲、4曲、12曲、24曲、48曲

エチュード、プレリュード、ファンタジー

別れの挨拶、告別、別れの言葉、別れの曲、別れの歌、出会いの曲、愛の挨拶、

革命、皇帝、運命、木枯らし、ワルトシュタイン、黒鍵、英雄、悲愴、熱情、月光、テンペスト、五嶋龍、樫本大進、三浦文彰

パウロ、ヨハネ、マタイ、マルコ、平均律ピアノ曲集、純正律クラヴィーア曲集、平均律クラヴィーア曲集、均等律クラヴィーア曲集

ムスティスラフ・ロストロポーヴィチ、パブロ・カザルス、ヨーヨー・マ、ピエール・フルニエ

### 《写真選択問題》



①



②



③



④



⑤



⑥



⑦



⑧

### 《ヒアリング問題選択肢》

バッハ、モーツァルト、ベートーヴェン、ラヴェル、ショパン、ブラームス

スケルツォ第1番、スケルツォ第2番、スケルツォ第3番、スケルツォ第4番、バラード第1番、バラード第2番、バラード第3番、バラード第4番

ピアノソナタ第8番『悲愴』第1楽章、ピアノソナタ第8番『悲愴』第3楽章、ピアノソナタ第14番『月光』第2楽章、ピアノソナタ第14番『月光』第3楽章

アイネ・クライネ・ナハト・ムジークより第1楽章、同曲より第3楽章、同曲より第4楽章

無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ第2番より終曲『シャコンヌ』、無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ第1番より終曲『シャコンヌ』

交響曲第9番『合唱付き』より第1楽章、同曲より第2楽章、同曲より第3楽章、同曲より第4楽章

### 《ボーナスチャレンジの選択肢》

1970年録音／デュトワ&ロイヤル・フィル盤

1980年録音／コンドラシン&バイエルン放送響盤

1994年録音／アバド&ベルリン・フィル盤